

公安委員会定例会議(第17回)の開催状況

第1 日時 令和7年7月2日(水)

午後2時10分 ～ 午後3時8分

第2 出席者 佐伯委員長、五葉委員、小野委員

本部長、総務室長、警務部長、首席監察官、生活安全部長、
刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、情報通信部長
総務課長

第3 議事の概要

1 決裁事項

(1) 公安委員会定例会議会議録

総務室から、令和7年第16回公安委員会定例会議会議録について伺い
があり了承した。

(2) 審査請求に係る裁決

交通部から、審査請求に係る裁決について伺いがあり了承した。

(3) 警察職員等の援助要求

警備部から、警察職員等の援助要求について伺いがあり了承した。

2 報告事項

(1) 令和7年度愛媛県警察事務職員(上級)等採用試験の受験状況

警務部長から、愛媛県警察事務職員(上級)等採用試験の受験状況に
ついて報告があった。

委員から「警察事務職員にも様々な募集区別があるので、効果的な広
報活動により、周知に努めて欲しい」との発言があった。

委員から「警察事務職員の募集は認知度が低いと認識しているので、
各種広報媒体を効果的に活用するなどして採用募集活動を進めて欲しい
」との発言があった。

委員から「警察事務の魅力を伝えられるような情報発信に努めていた
だきたい。また、若手警察官による支援制度も活かして欲しい」との発
言があった。

(2) 松山市土曜夜市開催に伴う街頭補導活動等の実施

生活安全部長から、松山市土曜夜市開催に伴う街頭補導活動等の実施
について報告があった。

委員から「少年の健全育成のため、民間ボランティアと協働されて適
切な補導活動を行って欲しい」との発言があった。

委員から「相当な人出のため各種トラブルの発生も予想され、ご苦労
に対し謝意を申し上げる。民間団体や、関係機関等とも協力して適切な
初動対応を行い、防犯活動に努めて欲しい」との発言があった。

委員から「愛の声掛けパトロールや制服警察官による駐留警戒には犯
罪の抑止効果があるため、これからも継続して欲しい」との発言があっ
た。

(3) 全国にまたがる貨物自動車運送事業法違反（白トラ営業）事件の検挙【松山南署・交通指導課等の合同捜査】

交通部長から、貨物自動車運送事業法違反事件の検挙について報告があった。

委員から「物流の問題を背景とした事件でもあるため、適正に捜査を進め全容を解明して欲しい」との発言があった。

委員から「違法な営業により不当な利益を得ていた被疑者を検挙していただき感謝申し上げます。大型自動車に限らず他の運送事業法違反にも目を向け、検挙活動を推進していただきたい」との発言があった。

委員から「摘発が難しい事件だと思われるが、捜査員の現認を端緒として検挙に至ったとのことで、日々の活動に対し感謝申し上げます」との発言があった。

以 上